

貴大学病院名:

2010年11月22日

回答者の御氏名:

回答者の御所属と電子メールアドレス:

回答内容についてお尋ねすることがあります。回答された方の名刺を同封していただけないでしょうか。

1) 貴大学病院の喫煙対策の現在の方針についてお尋ねします。

(学部と敷地が接している場合、病院がもっぱら使用する範囲についてお答えください)

- | | |
|--|---------|
| 1. すでに病院の敷地内禁煙を実施している → () 年 () 月より
(敷地内禁煙とは、精神科病棟も含め、敷地内に喫煙できる場所が全くない状態です) | 裏面の設問2へ |
| 2. 敷地内禁煙を導入する期日が決定している → () 年 () 月より | |
| 3. 日時は未定だが、敷地内禁煙について具体的に検討中である | |
| 4. 敷地内の全面禁煙化について検討はおこなわれていない | |
| 5. 敷地内の全面禁煙化について検討/試行したが、喫煙場所を残すことにした | |

1-2) すでに敷地内禁煙を実施している病院にお尋ねします。 ←

下記の選択肢は本調査で判明した敷地内禁煙を徹底するための対策実例の一覧です。
貴院でも取り組まれている活動にすべてチェックを入れて下さい。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 敷地内禁煙であることを門や建物の出入口に大型の看板やポスターで明示 |
| <input type="checkbox"/> 同上 を病院のホームページや病院案内にも明記 |
| <input type="checkbox"/> 同上 を入院のしおりにも明記 |
| <input type="checkbox"/> 同上 を定期的に院内放送で周知 |
| <input type="checkbox"/> 同上 に関する啓発的なポスター |
| <input type="checkbox"/> 同上 に違反を繰り返す場合には退院を含む措置の警告を明示 |
| <input type="checkbox"/> 入院時に「喫煙しない」ことについて誓約書 |
| <input type="checkbox"/> 入院時にタバコ・ライターを持ち込まないように指導 |
| <input type="checkbox"/> 同上 の持ち込みの禁止と没収 |
| <input type="checkbox"/> 違反喫煙が発生しやすい場所に監視カメラを設置 |
| <input type="checkbox"/> 同上 に監視カメラを設置、かつ、警備員がスピーカーで警告 |
| <input type="checkbox"/> 同上 に人感センサー、人が近寄ると「ここも禁煙！」と自動警告 |
| <input type="checkbox"/> 同上 に「白衣を着せた案山子」を設置 (某自治体病院の事例) |
| <input type="checkbox"/> 同上 に「炎センサー (着火した瞬間に警報)」を設置 |
| <input type="checkbox"/> 患者さんの敷地内の喫煙に対する定期的なパトロール |
| <input type="checkbox"/> 患者さんが敷地境界や周辺道路で喫煙しないように指導 |
| <input type="checkbox"/> 喫煙する患者さんとの想定問答集や対応マニュアルの作成 |
| <input type="checkbox"/> 職員が周辺道路や敷地境界で喫煙しないように指導 |
| <input type="checkbox"/> 職員が近くのコンビニ等で喫煙しないように指導 |
| <input type="checkbox"/> 喫煙対策委員会・禁煙推進委員会、検討ワーキング部会などの専門部会による取り組み |
| <input type="checkbox"/> 職員の喫煙率を下げるための啓発 (セミナーや講演会、DVD供覧など) |
| <input type="checkbox"/> 職員の喫煙率調査 |
| <input type="checkbox"/> 職員の勤務時間中の喫煙を禁止 |
| <input type="checkbox"/> 職員むけの禁煙外来、禁煙相談 |
| <input type="checkbox"/> 近医の禁煙外来の紹介、受診勧告 |
| <input type="checkbox"/> 地域・自治体と共同して周囲の路上喫煙の対策 |
| <input type="checkbox"/> その他の対策があれば具体的に: |

1-3) 敷地内禁煙を導入して、お困りの点があればお書きください

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 建物内禁煙の違反喫煙がなくなる | (複数回答) |
| 2. 敷地内 (屋外) の違反喫煙がなくなる | |
| 3. 敷地境界、敷地外の喫煙に対して苦情が来る | |
| 4. 注意をすると反抗的な態度をとられる | |
| 5. その他、具体的に () | ⇒裏面へ |

2) 禁煙外来を実施していますか。

1. 保険診療による禁煙外来がある → 担当科：()
 2. 自費診療による禁煙外来がある } → その理由を下記から複数選択
 3. 禁煙外来を行っていない }
 1. 敷地内に喫煙場所があるため
 2. 精神科の閉鎖病棟に喫煙場所があるため
 3. 適当な担当者が居ないため
 4. その他(具体的に：)

3) 2010年11月現在、病院内の喫煙場所は、誰のために、どこに、何カ所設置されていますか？
 (該当する箇所がない場合は 0(ゼロ)をご記入下さい。
 完全な敷地内禁煙であれば、大きな「×」をつけて下さい)

精神科に閉鎖病棟が設置されていない病院は「×」を記入し、問6に進んで下さい

	誰でも 利用可	職員用	患者用	精神科 閉鎖病棟
1. 屋外・屋上・テラスの喫煙室				
2. 屋外・屋上・テラスの喫煙コーナー				
3. 屋内の喫煙室				
4. 屋内の喫煙コーナー				

4) 精神科の閉鎖病棟がある場合、患者さんに対して特別な禁煙支援を行っていますか。

1. 入院前から禁煙治療・禁煙支援を行っている
 2. 入院後に禁煙治療・禁煙支援を行っている
 →具体的な支援内容 ()
 3. 禁煙治療は行っていない (4. 閉鎖病棟はない)

5) 精神科の閉鎖病棟を禁煙化した際に、なにか問題が起きましたか(病棟にお尋ね下さい)。

1. 特に、問題は起こらなかった
 2. 一時的に問題が発生したが、その後、解決した
 →(その内容と解決策：)
 3. 現在も問題が継続している
 →(その内容と現在の対策：)
 4. まだ、禁煙化されていない

6) 厚労省健康局長通知「受動喫煙防止対策について」(健発 0225 第 2 号、平成 22 年 2 月 25 日)で「少なくとも官公庁と医療機関は全面禁煙とすべき」と示されたことをご存じですか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

7) 現在、敷地内禁煙でない病院は、喫煙場所を残す理由をお答えください。

[]

2010 年 12 月 8 日(水)までにご返送願います。内容に関する質問は下記にお問い合わせください。

事務局連絡先：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号
 産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩
 e-mail : yamato@med.uoeh-u.ac.jp tel : 093-691-7473 (ダイヤルイン) fax : 093-602-6395

その他、御意見がある場合は以下の余白に記入して下さい。